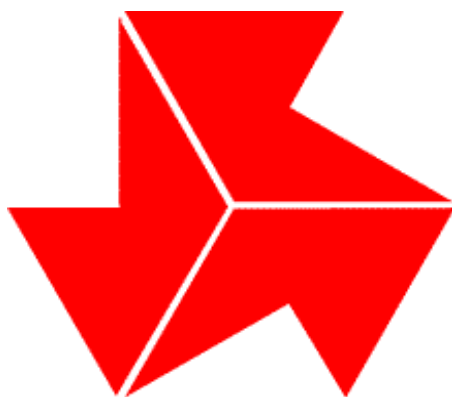


令和7年度 全九州高等学校体育大会
第78回 全九州高等学校卓球競技大会

実 施 要 項



2 0 2 5

主 催	九州高等学校体育連盟
	沖縄県教育委員会
後 援	公益財団法人沖縄県スポーツ協会
	那覇市教育委員会
	九州卓球連盟
主 管	沖縄県高等学校体育連盟
	沖縄県卓球協会

1. 期日・会場

(1) 開会式

日 時 令和7年6月27日(金) 16:00～
会 場 那覇市民体育館
TEL 098 - 853 - 6979
〒902-0078 沖縄県那覇市識名1227番地

(2) 競 技

第1日目：令和7年6月28日(土) 9:00開始
男女学校対抗戦決勝まで・男女ダブルス2回戦まで
第2日目：令和7年6月29日(日) 9:00開始
男女ダブルス決勝まで・男女シングルス決勝まで
会 場 那覇市民体育館

(3) 閉会式

日 時 令和7年6月29日(日) 15:00～(予定)
会 場 那覇市民体育館

(4) 諸会議

会 議 名	日 時	会 場
各県専門委員長会議	6月27日(金) 13:00～	那覇市民体育館 (会議室)
監 督 会 議	6月27日(金) 15:00～	那覇市民体育館 (会議室)

2. 種 目

- (1) 男子学校対抗・女子学校対抗
- (2) 男子ダブルス・女子ダブルス
- (3) 男子シングルス・女子シングルス

3. 競技規則・方法

(1) 競技規則

ア 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

- 1) 選手は(公財)日本卓球協会発行のゼッケンに、選手名・都道府県名および学校名を楷書で3段に書き、背中につけること。
- 2) 部旗の掲示は200cm×150cm以内のものを1校1枚とする。
- 3) すべての試合において、タイムアウト制を採用する。

(2) 競技方法

ア 全種目11本5ゲームズマッチのトーナメント方式とする。

イ 学校対抗は次の方法で行う。

- 1) 登録選手は4名～8名とする。
- 2) 試合順序は次の通りとする。

順 序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

※3番のダブルスは、1番、2番のシングルスに出場した選手同士で組むことはできない。なお、シングルスはすべて異なる選手とする。

- 3) 勝敗は3点先取で決する。
- 4) 学校対抗は2台進行で実施する。

ウ その他

1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認の40mm白球(プラスチック球)とする。

4. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5. 参加資格

- (1) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得たものに限る。
- (2) 選手は、令和7年度各県卓球連盟(協会)に登録された者に限る。
- (3) 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア. 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、(公財)全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ. 統廃合対象校による合同チーム (統廃合完了前の2年間に限る)

- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例

ア. 上記(1)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、当該県高体連会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

6. 参加人員

- (1) 学校対抗は、監督1名、選手8名以内の計9名以内とする。
- (2) 学校対抗は、各県男女とも各2チームとする。
- (3) 個人戦は、各県男女ともシングルス各5名、ダブルス各4組とする。

- (4) 外国人留学生の参加制限については、全国高等学校体育連盟卓球専門部内規外国籍選手の大会出場制限による。

7. 参加申込

(1) 申込ファイル

- ア 参加申込用ファイル (Excel)
- イ 参加申込書 (PDF)
- ウ 宿泊申込書 (Excel)
- エ 参加申込証明書 (Excel)

【ファイル名】

ア～エの各ファイル名は「ファイル記号_男女の別_学校名」とする。

例) 琉球工業高校 (沖縄県男子) の宿泊申込書ファイル ⇒ 「ウ_男子_琉球工」

(2) 申込方法

ア 各参加チームの申し込み責任者は、下記①～④の手順で申し込む。

- ① 九州高体連の Web サイト (<https://kyushu-koutairen.jp/index.html>) より、上記(1)アをダウンロードし、ファイル名を変更後、「参加申込書」タブ内の必要事項を入力する。 【上記(1)アの完成】
- ② ①で作成したファイル内の「参加申込書」をプリントアウトし、所属長印を押印後、PDF ファイル化し、ファイル名を変更する。 【上記(1)イの完成】
- ③ 九州高体連の Web サイトより、上記(1)ウをダウンロードし、ファイル名を変更後、必要事項を入力する。 【上記(1)ウの完成】
- ④ ①～③で作成した、3つの「申込ファイル」を、メールに添付し、所属県専門委員長へ送信する。

イ 各県専門委員長は、

- ① 九州高体連の Web サイトより、上記(1)エ「参加申込証明書」をダウンロードし、必要事項を入力する。
- ② 自県参加チームより提出された「申込ファイル」をまとめて zip ファイルを作成する。
- ③ ①②で作成した、2つのファイルの名前をそれぞれ「卓球_県名_〇〇〇〇」とし、メールに添付して、下記(3)申込先へ送信する。その際、CC で所属県高体連事務局へも提出する。

例) 沖縄県 ⇒ 「卓球_沖縄_参加申込証明書」 (Excel)

「卓球_沖縄_申込ファイル」 (zip)

(3) 申込先

〒904-2213 沖縄県うるま市田場 1827 番地 沖縄県立前原高等学校

沖縄県高体連卓球専門委員長 根 木 貴 光

TEL : 098-973-3249 FAX : 098-974-4951 E-mail : negitkmt@open.ed.jp

(4) 申込期限

令和 7 年 6 月 6 日 (金) 必着

8. 参加負担金

(1) 負担金

- ア 学校対抗 1 チーム 20,000 円
- イ 個人 シングルス 1 人 2,000 円
- ダブルス 1 組 4,000 円

(2) 振込方法

出場校	所属県専門部が指定する口座
各県専門委員長	海邦銀行 美里支店 口座番号 普通 5 5 4 9 1 8 口座名義 おきなわけんこうたいれんたつきゅうせんもんぶ 沖縄県高体連卓球専門部 いいんちょう ねぎ たかみつ 委員長 根木 貴光

9. 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。（原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。）

10. 表彰

学校対抗・個人とも、第3位まで表彰する。

11. 宿泊

- (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局で決定し、各校に通知する。
- (2) 宿泊費は、1人当たり1泊2食10,000円、1泊朝食8,500円（税、サービス料込）とする。
- (3) 宿舎決定後の宿泊人員の変更については、当該校の引率責任者が直接、業者指定へ連絡を取り、相互で確認すること。
- (4) 昼食弁当について
 - ア 昼食弁当代は864円（税込、お茶付き）とする。
 - イ 引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。
 - ウ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。
- (5) 申込方法
 - ア 九州高体連ホームページから所定の申込用紙（Excel）をダウンロードし、必要事項を記入する。
 - イ 提出する宿泊申込書のファイル名を「（校名）宿泊申込書」とする。
 - ウ 上記で作成したExcelデータを、参加申込書のデータ（PDF、Excel）と併せて送信する。

12. 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害などは、主催者側で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 開閉会式当日の服装は、ユニフォームを着用し、規定のゼッケンをつけること。

13. 連絡事項

- (1) 練習会場は大会事務局で割り当て、会場に掲示する。
- (2) 前年度優勝校・優勝者は、優勝旗、優勝カップを持参すること。
- (3) プログラムの配布については下記による。
 - ア 各県代表総監督 1部
 - イ 各校監督 1部

ウ	参加校	2 部
エ	個人戦参加校	1 部

14. 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

15 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込及び引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。